

うわむきにまっすぐ、どっしり勉強しよう!

都留高ニュース

発行所
山梨県立
都留高等学校
大月市
大月2丁目11-20
編集
都留高新聞同好会

取材・広告
希望の方は
新聞同好会
(木内)まで

共通テスト傾向と対策!

共通テストが1月17、18日と行われました。今年度は難易度が変わったようです。傾向と対策を3年次生の国数英の先生にお聞きしました。(傍線は編集で引きました)



Q①今年の傾向は?
Q②2年生(1年生)ができる対策は?

国語

☆現代文分野
仲條瑠莞 先生



①傾向というか独り言
②日々の授業と課題、小テストを本気で丁寧に全力でやる。論理の流れをつかむ練習をする。
(接続詞、指示語など)
☆古典分野
駒田健嗣 先生

数学

☆数学ⅠA編
相原良美 先生

①この数年の傾向通りで、問題の文章量、情報量が多かった。第1問は「集合」「三角比・図形と計量」、第2問は「2次関数」「データの分析」と、それぞれ中間2問で構成されていて、第3問は「図形の性質」、第4問は「確率」となっていた。前半で求

②答えの丸写しやわからないことをそのままにする学習法では厳しい。基礎・基本の徹底あるのみ。古文文法・漢文句法を反復学習です。今使用しているテキストを何回も繰り返し演習してください。



①例年通り。難易度的には皆さんが取り組んでいる週末課題問題集のレベル。

英語

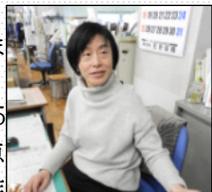
☆リーディング編
志村優子 先生



①昨年度のもの比べると、迷いやすい選択肢が減り、やや易化しました。しかし依然として語数が多く、必要な情報を正確に素早く読み取る力が必要です。また、テーマは、日常的な文章からアカデミックな文章まで幅広く、単に英文を読み取るだけではなく、読解力や多様な情報を整理分析する力も必要です。
②これまで通りに、日々の授業を大切にしてください。教科書本文の意味を説明できる、正しく音読できるなど、基本的なことですがとても大切なことです。また、語彙力強化と速読力を身につけることも不可欠です。今のうちから、こつこつと単語や熟語を覚える、時間を決めて長文を読む、など実践的な練習を重ねてください。

☆リスニング編

秋山さやか 先生



①リスニングは難化しました。河合塾の平均点予想は55点、前年比マイナス6点です。読み上げ語数は昨年とさほど変わりませんでしたが、考える時間が短くなったように感じました。(あくまで感じです。)
第1問から第3問までで58点と全体の6割の得点を占め、2回ずつ読み上げられます。ここまで満点をとるつもりで取り組み、まずは平均点を超えることが可能でした。この形式は続くと考えられます。
第4問以降は1回しか読み上げられず、講義を聞いて表を埋めるような問題になります。メモを取りながら集中して聞く練習をする必要があります。
選択肢中の単語や熟語を知らないことで、聞き取れたにもかかわらず、選択肢を選べないこともあります。例えば、今年の共通テスト第2問では羊のイラストが載っていましたが、stay out of the sunの意味が分からず、選択できない受験生がいました。また、比較的容易に解答できる第6問の2人の会話ですが、会話の最後のas wellを聞き落とすと間違えるという問題でした。

②このリスニングを攻略するために、飛道具はありません。1、2年生のうちから単語小テストや課題に真面目に取り組む、英語コミュニケーションの授業で行う音読を大変真面目に行う必要があります。すらすらと読めるようになるまで最低20回は音読したら良いんじゃないでしょうか。そして、ディクテーションで確認し間違えた単語を覚えるという地道な努力しかありません。

な視点を誘導する「太郎さんと花子さんの会話形式」に進む問いが2か所あった。現実事象に関わる問いは、例年のようなものはなく、第2問のデータの分析で、実際のデータを使った資料の読み取りがあった程度。第4問の確率の問題は、状況を整理して場合分けをしなければならぬので、それが難しかったかもしれない。
②以前のセンター試験時代に出ていたような、基本的な公式だ

めた値や式を用いて解いていく形式が増えたと感じる。多角的な視点から問題を捉え、計算力を高めておきたい。普段の授業や定期試験にきちんと取り組み、その点での力は養えると思う。それに加えて、模擬試験の問題も、(2)以降を解く力をつけておきたいところ。普段の問題集も応用問題(WIDE LEVEL UP)問題や、LEGBEND)に積極的に取り組んだり、模擬試験も受けた後に解きなおしをして、いろいろな問題に触れる機会を増やすと良い。遅くも3年生の7月までには1、2年生の復習

☆数学ⅡBC編
坂本哲朗 先生



①2026年共通テスト数学ⅡBCについてです。この数年で急激に難しくなりました。昨年より全国平均点は上がると予想されていますが、今年も難しい試験でした。しかし難しいのは誰にとっても同じ、その中で頑張ればアドバンテージが得られるという状況は変わらないので、前向きにとらえて取り組んでほしい

とと思います。必答問題である第1・2・3問の序盤では円の方程式・2円の位置関係・三角関数の和積・3次関数が出ており、選択問題である第4・5・6・7問の序盤では階差数列・正規分布・位置ベクトル・極形式が出ています。中盤以降は、問題にもよりますが、定番の計算ができても、その背景にある本質的なことがしっかり見えていないと正答できないものもありました。
②まずはWideのTrainigだけでなくLevelUpまで完璧にできるようにすること。これらにしっかりと慣れておくことで計算ミスが少なくなり、より理解が深まることで応用的な問題に取り組むための土壌が整います。これで6割ぐらいは得点できるはず。そこから先は過去問をはじめとする多くの問題に触れ、様々な捉え方を学び、経験を積んでください。模擬試験の問題も共通テストを参考に作られているはずなので、復習をしっかりすること。新しい概念を習得するのは大変ですが、繰り返ししっかりと定着していくし、目から鱗が落ちることも多く、充実感が得られるはずです。来年度以降の皆さんの成功を心から願っています!

教科	科目	満点	2026年度平均点 【中間値】	2025年度平均点	前年差
外国語	英語リーディング	100	62.86	57.89	+5.17
	英語リスニング	100	54.67	61.31	-6.64
数学	① 数学I	100	28.54	28.08	+0.46
	② 数学I, 数学A	100	47.26	53.51	-6.25
	③ 数学II, 数学B, 数学C	100	54.62	51.56	+3.06
理科	国語	200	116.42	126.67	-10.25
	物理基礎	50	34.67	24.78	+9.89
	化学基礎	50	28.57	27.00	+1.57
	生物基礎	50	36.42	31.39	+5.03
	地学基礎	50	28.14	34.49	-6.35
	物理	100	45.55	58.96	-13.41
	化学	100	56.85	45.34	+11.51
	生物	100	55.03	52.21	+2.82
	地学	100	44.40	41.64	+2.76
	地理歴史 公民	地理総合、地理探究	100	61.90	57.48
歴史総合、日本史探究		100	62.31	56.99	+5.32
歴史総合、世界史探究		100	60.91	66.12	-5.21
公共、倫理		100	64.21	59.74	+4.47
公共、政治・経済		100	63.59	62.66	+0.93
地理総合		50	24.14	21.75	+2.39
歴史総合		50	24.81	24.83	-0.02
公共		50	29.05	25.28	+3.77
情報I		100	56.66	69.26	-12.6
総合型*		6教科文系	1000	596	620
	6教科理系	1000	603	633	-30

大学入試センター中間発表値 (河合塾HPより)

としたいと思います。必答問題である第1・2・3問の序盤では円の方程式・2円の位置関係・三角関数の和積・3次関数が出ており、選択問題である第4・5・6・7問の序盤では階差数列・正規分布・位置ベクトル・極形式が出ています。中盤以降は、問題にもよりますが、定番の計算ができても、その背景にある本質的なことがしっかり見えていないと正答できないものもありました。
②まずはWideのTrainigだけでなくLevelUpまで完璧にできるようにすること。これらにしっかりと慣れておくことで計算ミスが少なくなり、より理解が深まることで応用的な問題に取り組むための土壌が整います。これで6割ぐらいは得点できるはず。そこから先は過去問をはじめとする多くの問題に触れ、様々な捉え方を学び、経験を積んでください。模擬試験の問題も共通テストを参考に作られているはずなので、復習をしっかりすること。新しい概念を習得するのは大変ですが、繰り返ししっかりと定着していくし、目から鱗が落ちることも多く、充実感が得られるはずです。来年度以降の皆さんの成功を心から願っています!

2026年の運勢ランキング

今年の運勢占いを干支×血液型で調べました。今年一年が素晴らしい年になるといいですね。

- 【干支×血液型】
- 1位 戌年×B型 Ⅱ やりた
 - 2位 寅年×B型 Ⅱ マイナスがプラスに変わる大逆転が
 - 3位 戌年×AB型 Ⅱ あな
 - 4位 未年×B型
 - 5位 寅年×AB型
 - 6位 辰年×B型
 - 7位 戌年×A型
 - 8位 未年×AB型
 - 9位 巳年×B型
 - 10位 寅年×A型
 - 11位 辰年×AB型
 - 12位 申年×B型
 - 13位 戌年×O型
 - 14位 未年×A型
 - 15位 巳年×AB型
 - 16位 酉年×B型
 - 17位 寅年×O型
 - 18位 辰年×A型
 - 19位 申年×AB型
 - 20位 亥年×B型
 - 21位 未年×O型
 - 22位 巳年×A型
 - 23位 酉年×AB型
 - 24位 卯年×B型
 - 25位 辰年×O型
 - 26位 申年×A型
 - 27位 亥年×AB型
 - 28位 午年×B型
 - 29位 巳年×O型
 - 30位 酉年×A型
 - 31位 卯年×AB型
 - 32位 丑年×B型
 - 33位 申年×O型
 - 34位 亥年×A型
 - 35位 午年×AB型
 - 36位 子年×B型
 - 37位 酉年×O型
 - 38位 卯年×A型

今年の予定

- 2月
 - 6~22 ミノ冬季リピック
 - 19~定期試験
- 3月
 - 1 卒業式
 - 5~ワールド・バスケール・クリニック
 - 11 校内球技大会
 - 23 生徒総会
- 4月
 - 7 始業式
 - 8 入学式
 - 28 生徒総会
- 5月
 - 13~県総体
- 6月
 - 1~定期試験
 - 11~W杯サッカー
 - 25・26 若鶴祭
- 7月
 - 22~夏休み開始
 - インターハイ(近畿)
 - 総文祭(秋田県)
- 8月
 - 19 夏休み終了
- 9月
 - 7~定期試験
 - 24 校内体育祭
- 10月
 - 県新人戦
- 11月
 - 県芸文祭
 - 16~定期試験
- 12月
 - 8~修学旅行
 - 25~冬休み開始

今、注目の人

狩野日茉莉さん

11月11日(火) 県立美術館で行われた、第46回山梨県高等学校芸術文化祭書道部門にて、芸術文化祭賞を受賞した狩野日茉莉(213)、7月27、29日に秋田県で開催される全国総文祭に出場が決定しました。



結構人数がいた中でも選ばれたときすごい嬉しかったです。

Q、賞をもらった時の感想は?

Q、どんな作品ですか?どこに留意してもらいたいですか?

70年前の南極探検手記

シリーズ「都留高新聞の歴史」⑭

昭和32(1957)年5月23日の都留高新聞には「昭和基地へー南極探検手記」という記事がある。リード文には「世界地球観測を

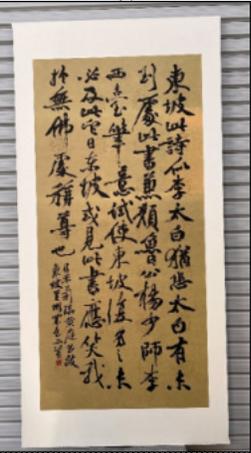
- 39位 丑年×AB型
- 40位 亥年×O型
- 41位 午年×A型
- 42位 子年×AB型
- 43位 卯年×O型
- 44位 丑年×A型
- 45位 午年×O型
- 46位 子年×A型 Ⅱ ケジメ

をづけ、手放すことも大事
47位 丑年×O型 Ⅱ 無理は禁物。一人で抱え込まないで
48位 子年×O型 Ⅱ 自分勝手になると孤立。人の話を聞いて
//suisho@tamako.net/~bi Og Fortune/3402/

Ⅱ 作品名は「臨黄庭堅 黄州寒食詩巻跋」です。緑の紙に濃い目の墨でかすれさせて力強い字を書けるようにがんばりました。

普段授業とかではみんな白い紙に書くと思うけど緑の紙に書いたときにこういうカツコよさがあるんだなとか漢字ばっかかわかんないところもあるかもしんないけど、線の強弱とか線の豊かさを見てほしいです。

Q、今後の目標は?
Ⅱ 7月に総文祭に行くのでそこでたくさんの人と交流をして、自分の力にしていきたいです。



校内文化局発表会が開催

1月20(火)・21(水)日の放課後、本校80周年記念館にて、本校文化部の展示並びに発表が行われました。1日目には美術・書道・写真の展示の他、茶道・箏曲・合唱・吹奏楽の演奏、囲碁将棋の対局が行われ、2日目は軽音、放送の発表等が行われました。多くの保護者の来場もあり、2日間でのべ270名が見学され、大いに盛り上がりました。



箏美術部(上)と箏曲部(下)の様子



榎橋に帰港した。この宗谷の通信士として、本校二十七回卒業生(昭和十六年)の志村進氏(谷村町出身)が乗船されて白い大陸に活躍された。次号の都留高新聞には志村さんが来校さ



自学進取

今年60年に一度の丙午の年である。60年前には迷信の影響で日本の出生数が25〜30%減少したとき、人口ピラミッドでもその年だけ大きく落ち込んでいた。吉川徹『ひのえうま 江戸から令和の迷信と日本社会』(光文社新書)では、その背景にある社会心理に迫っている。ちなみに、AIに出生率の予測を尋ねると、60年前ほどではないにせよ減少すると見立てている。☆午(うま)年の翌年である2027年は未(ひつじ)年だ。世界史の授業では、「未年は戦争が多い」と冗談半分に話すことがある。2003年のイラク戦争、1991年の湾岸戦争、1971年のアフガニスタン侵攻、1967年の第3次中東戦争などがその例だ。さらに1931年の満洲事変も未年で、日本が戦争への道を深く進んだ年でもあった。☆では、来年はどうだろう。アメリカの西半球への覇権主義、中国の一路、ロシアの南下政策―歴史を踏まえると不安を覚えるのは考え過ぎだろうか。確かに「未年に戦争が多い」というのは世界史教師の戯言にすぎない。☆しかし戯言や迷信が、現代でも大衆の感情を左右することは少なくない。SNS上では日々フェイクニュースが飛び交い、事実と虚偽の見分けが難しくなっている。「真実はいつもひとつ」と言い切れる世の中であればどれほど良いだろう、と改めて思う、新年の始まりだった。(願)